

2015年度事業計画

2015年度事業計画

I. 活動方針

我が国経済は、労・使・学による懸命な生産性向上への取り組みと安倍政権が打ち出したアベノミクス政策の大胆な金融政策と財政出動の効果によって、息を吹き返した感がある。しかし、世界の政治経済情勢がめまぐるしく変化する中であって、経常収支の悪化、税と社会保障の一体改革と財政健全化、再度の消費増税実施による景気後退懸念、少子高齢化の進展と労働力人口の減少、格差問題等、課題は山積している。2014年末の衆院選を経て、第三次安倍政権が我が国経済の再生へ向けて取り組む第3の矢、民間投資を喚起する成長戦略の成否が問われている。

我が国が、貿易立国、技術立国、人材立国としての存在感をさらに高めていくためには、我々がそれぞれのステージで主となり、全員参加で、さらなる生産性向上に取り組み、イノベーションを生み出していくことでフロンティアを創造していくことが求められる。

当本部は、2016年度に創立60周年を迎える。創立50周年において、「企業の生産性向上から社会の生産性向上へ」と訴え、以降それまでの活動分野に加えて学校経営の分野などにも活動の幅を広げた。また、「労使の信頼と協力関係の確立」、「改善魂の浸透」、「経営品質の向上」を3つの使命と定め、その使命を果たすためにそれぞれの組織で生産性運動をリードする人材の育成を活動の主眼として活動してきた。2014年度も、1. 未来を切り拓く生産性運動推進リーダーの育成、2. 労使の信頼と協力関係を基軸とした新たな国づくり、活力ある組織づくり、3. 経営品質向上活動の推進と経営革新支援、4. モノづくり革新支援とモノづくり人材の育成、5. 以上4つの活動の柱を支える当本部の基盤の充実と全国の生産性本部との緊密な連携活動の推進、の5点を活動の柱として各分野で多くの事業を実施している。

2015年度の当本部は、引き続き、「生産性向上に関する関西 No. 1の交流拠点～人と情報が行き交う場～」としての存在感をさらに高めるとともに、60周年としてありたい姿・あるべき姿を検討し、様々な活動をより時代のニーズにマッチするよう進化させ、我々が住み働く関西を「世界に輝く KANSAI」にすべく、その実現に関与してまいりたい。そのためにも、全国の生産性本部や関係機関との連携を図りながら、関西の地で労・使・学が一致協力して生産性向上運動を力強く展開していく。

II. 我々のミッションとビジョン

ミッション：「時代の要請に応じた生産性運動を推進することによって個が活かされる豊かな社会の構築に寄与する」

生産性の精神「明日は今日より昨日より」の浸透、生産性の3原則(雇用の維持・拡大、労使の協力と協議、成果の公正配分)を踏まえた労使の信頼と協力関係の確立、経営品質の向上を目指し、KPCに労使学が集うことにより、世界に輝くKANSAI創りに寄与する。

ビジョン：「生産性向上に関する関西 No. 1 の交流拠点～人と情報が行き交う場～」

お客様にとってのKPCの存在意義は・・・

- ・新たな気付きを得られる異質な人財と出会える
- ・生産性向上について最新の有用な情報を得られる
- ・自組織の生産性向上について力強い支援を得られる
- ・頼りがいのある職員がいる

ビジョン実現へ向けての指標(目標値)

- ① (有料)事業参加組織数が毎年増えているか
- ② 賛助会員数が増えているか
- ③ 会員評価(事業全体の活動、事務局)が高いか、年々高まっているか
- ④ 事業参加者の顧客満足度が95%以上、「たいへん良かった」が50%以上あるか
- ⑤ 研究会は継続率85%以上確保できているか

III. 2015年度活動の柱と主な事業

1. 生産性向上を推進する中核人材の育成と活力ある組織づくり

我が国の新たな経済成長、様々な組織の発展を考える際、厳しい環境においても、それに打ち勝ち組織目標の実現に導く強力なリーダーの存在が必須となる。人材開発委員会が中心となり、労・使・学が連携し、日本の未来を切り拓く、グローバルに活躍するリーダーの育成を行う。

- ① 次代を切り拓くグローバルな視野を持つ人材の育成
- ② ダイバーシティマネジメントの深化と活力あふれる組織づくり
- ③ 組織内人材育成の支援

主な活動・事業

グローバル・マインド養成講座、アジア・ビジネススクール、
KPCマネジメントスクール、
経営幹部交流セミナー、女性リーダー交流フォーラム、
企業内「組織開発(OD)」推進者養成コース など

2. 生産性向上を目指す労使関係の構築・深化

グローバル競争が激化する中、日本企業の強みの源泉である労使の信頼と協力関係の構築の基軸である生産性の3原則に今再び立ち戻る必要がある。労使関係委員会と労働政策委員会が中心となり、全国の生産性本部や関係機関と協力して、労使の信頼と協力関係を基軸とした国づくり、労働を中心とした福祉社会の構築を目指すとともに、真に活力あふれる組織づくりを実現するための研究・提言を行う。

- ① 労使協議の充実による信頼と協力の労使関係づくり
- ② ユニオン・イノベーションを推進する労組リーダーの育成
- ③ 人事制度構築や労使関係課題解決への個別支援

主な活動・事業

西日本生産性会議、関西労使政策フォーラム、労働トップフォーラム、
労使次世代リーダープログラム「押しかけ問答三番勝負！」(新規)、
大学キャリア・コンサルタント養成講座(新規) など

3. 経営品質向上活動の推進と絶えざる経営革新への支援

「顧客本位」、「独自能力」、「社員重視」、「社会との調和」を基本理念とする経営品質の考え方は、質の高い経営の実現に有用なものである。中堅企業経営委員会、関西経営品質協議会が中心になり、経営品質の向上に支援し、大きな成果を上げた企業や組織を称える「関西経営品質賞」の表彰を行い、普及していく。また、学校、自治体、病院などのパブリックセクターの経営革新をサポートする。

- ① 企業の経営革新活動への情報提供と個別支援
- ② 関西経営品質賞の普及と経営品質向上推進リーダーの育成
- ③ 学校、自治体、病院など公的組織の経営革新への個別支援

主な活動・事業

テーマ別研究会などでのベストプラクティス情報の提供、
関西経営品質協議会、サービス産業生産性協議会との連携活動 など

4. 生産性向上によるモノづくり革新支援と推進リーダーの育成

継続的なイノベーションによる生産性向上を実現するために、生産性の精神である改善魂の重要性を訴え続けることが大切である。関西 I E 協会が中心となり、最新の改革・改善活動の情報を提供し、その活動を推進するリーダーを育成していく。

- ① グローバル競争を勝ち抜くモノづくり革新活動と推進リーダーの育成
- ② モノづくり現場の改革・改善活動の支援

主な活動・事業

関西モノづくり大会、関西 5 S 大会、
全国 I E 年次大会、ものづくり移動研修会(新規)、
生産現場改革・改善活動推進のための各種セミナーと推進リーダー育成 など

5. 全国連携による生産性運動の進展と関西経済の活性化への寄与

日本生産性本部をはじめとする各地の生産性本部との連携をさらに強める中で、生産性運動のより一層の普及を図る。総務政策委員会が中心となり、賛助会員の増強により財政基盤の充実を図るとともに、賛助会員のお役に立つ活動を展開する。また創立 60 周年に向けて、ありがたい姿・あるべき姿を見つめなおし、時代のニーズにあった事業活動を検討する。

- ① 全国組織のネットワーク力を活かした生産性運動の推進
- ② 賛助会員の増加と会員サービス活動を通じた会員との関係づくり
- ③ 創立 60 周年記念事業の準備

主な活動・事業

関西生産性大会、賛助会員集会「KPCフォーラム」、機関誌「KPCNEWS」、
21世紀全国生産性フォーラム など

IV. 事業項目

※印は新規・改編事業

1：経営革新《公益目的事業1》

(1)委員会

1. 中堅企業経営委員会
2. 関西経営品質協議会
幹事会、企画実践委員会
関西経営品質賞委員会・判定委員会・賞制度企画委員会
3. 関西インダストリアル・エンジニアリング協会（関西IE協会）
幹事会、運営委員会

(2)事業

1. 中堅企業研究会（6月～2016年3月 5回）
- ※2. 経営革新講座（未定 3日間）
3. KPC中堅企業『経営塾』（7月～10月 13日間）
4. 経営研究会（6月～2016年3月 10回）
5. ロジスティクス研究会（5月～12月 10回）
6. 営業・マーケティング研究会（6月～2016年3月 5回）
7. 産業経理研究会（9月～2016年6月 8回）
8. 「技術経営」交流研究会（6月～2016年2月 8回）
9. CSR・コンプライアンス研究会（6月～2016年1月 8回）
10. ビジネスロー・フォーラム（4月～2016年3月 12回）
11. サービス産業生産性向上プロジェクト（SPRING 連携活動）（随時）
12. 法人税研究講座（11月～2016年2月 22回）
13. 営業基礎力強化講座（4月～7月 3回）
14. 産学フロンティア会議（9月～2016年2月 3回 産経新聞社主催）

<関西経営品質協議会>

15. エグゼクティブ・コンファレンス（6月～2016年1月 4回）
16. KQCフォーラム（6月～2016年3月 6回）
17. アセスメントコース
A1基礎編（2回）、A2知識編（2回）、A3評価編（2回）
18. アセッサー認定更新研修（関西地区）（3回）
19. 経営イノベーション・フォーラム2015（2014年度関西経営品質賞報告会）
（6月 1日間）
20. 2015年度関西経営品質賞（10月～2016年2月 賞説明会、審査員研修・選考、申請、審査、判定、フィードバック、表彰式、報告会）
21. 「西日本アセッサーフォーラム」の支援（随時）
22. 経営品質・組織革新サーベイ（随時） 《収益目的事業1》
23. 経営品質セミナー（6月～2016年2月 4回）
24. 神戸大学大学院“経営品質マネジメント特殊研究（4月～9月）

- <関西インダストリアル・エンジニアリング協会（関西 I E 協会）>
25. 第 5 6 回全国 I E 年次大会（7 月 1 ～ 3 日 3 日間 仙台）
 26. 2 0 1 5 年度関西モノづくり大会（1 0 月 2 1 ～ 2 2 日 2 日間 ）
 27. 関西 5 S 大会（2016 年 2 月 3 日間）
 28. 関西モノづくりフォーラム（5 月～2016 年 3 月 6 回）
 29. モノづくり視察会（4～5 月 1 泊 2 日）
 30. 会員誌『I E レビュー』（年 5 回発行）
 31. ものづくり人材の育成法セミナー（8 月 2 6 日 1 日間）
 32. 【管理・監督者向け】生産現場のコミュニケーション力強化研修（1 0 月 2 7 日 1 日間）
 - ※33. 【若手・中堅社員向け】生産現場のコミュニケーション力強化研修
(1 1 月 1 7 日 1 日間)
 34. I E 実践セミナー
 - ①入門コース（7 月 1 5 日、2016 年 1 月 2 7 日 各 1 日 2 回）
 - ②基礎コース（2016 年 2 月 1 6 ～ 1 7 日 1 泊 2 日）
 - ③応用コース（2016 年 3 月 8 ～ 1 0 日 2 泊 3 日）
 35. 生産現場改革・改善力強化セミナーシリーズ
 - ①工場長・製造幹部のための生産現場改革実践セミナー（6 月 2 3 日 1 日間）
 - ②5 S ・見える化セミナー（7 月 2 8 日 1 日間）
 - ③生産現場のリーダー力強化セミナー（9 月 1 0 日 1 日間）
 - ④「なぜなぜ分析」活用による問題解決力向上セミナー（1 2 月 3 日 1 日間）
 - ⑤生産計画・工程管理力強化セミナー（2016 年 2 月 9 日 1 日間）
 36. 「作業標準書」の基本と運用セミナー（6 月 1 6 日 1 日間）
 37. 実践不良ゼロへのアプローチセミナー（9 月 3 日 1 日間）
 38. 加工・組立作業の品質向上セミナー（1 1 月 1 1 日 1 日間）
 - ※39. コストベンチマーキングセミナー（5 月 2 8 日 1 日間）
 40. 設計・製造品質の向上セミナー（6 月 1 0 日 1 日間）
 41. 事務オフィスのための 5 S 実践セミナー（1 2 月 1 0 日 1 日間）
 42. “周辺視” 目視検査法セミナー（5 月 2 0 日 1 日間）
 - ※43. ものづくり移動研修会（6 月 3 ～ 4 日 1 泊 2 日 静岡）
 44. 生産現場研究会（6 月～2016 年 2 月 5 回）

2 : ユニオン・イノベーション《公益目的事業 2》

(1) 委員会

1. 労働政策委員会
全国労組生産性会議

(2) 事業

1. 第 2 6 回労働トップフォーラム（6 月 6 日 1 日間 大阪）
2. 労働組合研究会（1 0 月～2016 年 7 月 1 0 回）
3. 新ユニオン度診断システム（随時） 《収益目的事業 1》
- ※4. 労使次世代リーダープログラム「押しかけ問答三番勝負！」（7 月～1 2 月 8 日間）
5. e ユニオン・メニュー（随時）

3：雇用開発・労使関係《公益目的事業2》

(1)委員会

1. 労使関係委員会

(2)事業

1. 労使政策研究会（10月～2016年6月 8回）
2. 人事労務研究会（6月～2016年1月 10回）
3. 賃金基礎講座（5月、10月 計2回）
4. 西日本生産性会議（7月23～24日 2日間 名古屋）
5. 関西労使政策フォーラム（2016年1月 3日間）
6. 人事考課セミナー（8月25日、2016年1月15日 2回）
7. メンタルヘルス研究会（7月～2016年2月 8回）
8. 働く人の心の定期健康診断(JMI 健康調査)（随時）
9. キャリア・コンサルタント養成講座（10月～2016年1月 12日間）
10. キャリアクロス会（随時）
- ※11. 大学キャリア・コンサルタント養成講座（10月 4日間）
12. 人事実務セミナー（7月、12月 2回）
13. 労働法研究会（6月～2016年2月 10回）
14. 労働法基礎講座（6月、10月 計2回）
15. 活用労働統計発表会（2016年1月 1日間）
- ※16. 欧州女性活躍推進調査団〈仮称〉（7月～12月 16日間）

4：人材育成・開発《公益目的事業3》

(1)委員会

1. 人材開発委員会
関西社会人大学院連合・関西経済連合会との産学連携人材育成活動（随時）

(2)事業

1. 内外のトップを囲む懇談会（12月～2016年9月 10回）
2. 第37期経営幹部交流セミナー
（7月～2016年3月 約30日間(含海外研修(ヨーロッパ・アジア))
3. 関西経営幹部交流懇談会(ME S T)（合同ならびに各期 随時）
4. KPCマネジメントスクール2015
（経営戦略、経営人事イノベーション、マーケティング、技術・イノベーションマネジメントの4コース、7月～12月 各14～16日間、フォローアップ研修）
5. 第51期グローバル・マインド養成講座（11月～2016年3月 10日間）
6. 第13回アジア・ビジネススクール（7月～10月 11日間(含アジア研修)）
7. 企業内「組織開発(OD)」推進者養成コース（5月～10月 11日間）
8. AIによる対話型組織開発ベーシックコース（9月～10月 3日間）

9. 人材開発研究会（6月～2016年3月 10回）
10. 厚生労働省ビジネス・キャリア制度検定認定講座（通信講座 随時）
11. インテリジェントアレー撰壇塾
（前期：5月～8月 10回程度、後期：11月～2016年2月 10回程度）
12. 教育研修用視聴覚・ビデオ販売（随時）
13. 入社前研修（10月～2016年3月 通信教育）
14. 新任マネージャーベーシックコース（7月8日、14日 2日間）
15. 職場リーダー基礎コース
（11月18～20日、2016年2月17～19日 2泊3日 2回）
16. 管理者基礎コース（11月18～20日、2016年2月17～19日 2泊3日 2回）
17. 研修総点検セミナー（11月 1日間）
18. ロジカルスキル開発研修
 - ①ロジカルシンキングコース（6月、10月 1日間 2回）
 - ②ロジカルライティングコース（7月 1日間）
 - ③ロジカルプレゼンテーションコース（10月 1日間）
 - ④ロジカルファシリテーション&ネゴシエーションコース（11月 1日間）
19. 女性リーダー交流フォーラム（10月～2016年2月 5回）
20. 関西キャリア教育支援協議会（4月～2016年3月 随時）
21. 学校経営・イノベーション研究会（6月～12月 7回）
22. 留学生支援活動（グローバル人材活用運営協議会との連携活動）（随時）
23. 洋上研修「生産性の船」（7月、10月 各9日間 日本生産性本部主催）

5：診断指導・受託教育《収益事業1》

1. 経営相談（随時）
2. 経営診断・指導（随時）
3. 企業内教育訓練(研修)（随時）
4. 労働組合改革指導・教育(研修)（随時）
5. 組織能力向上のための企業診断(社員満足度調査)（随時）
6. 経営品質・組織革新サーベイ（随時）

運営・地域交流

(1)運営（役員会・委員会）《法人会計》

1. 理事会（①6月4日、②2016年3月23日 2日間）
2. 評議員会（①6月26日、(臨時)2016年3月23日 2日間）
3. 運営幹部会（①9月14日、②2016年1月26日 2日間）
大阪経済記者クラブとの懇談会（2016年1月26日 1日間）
4. 総務政策委員会
（①5月18日、(特別)7月31日・8月1日 1泊2日、②11月18日、
③2016年3月8日 5日間）

(2) 地域交流事業《公益目的事業4》

1. 関西生産性大会（4月22日 1日間）
2. 賛助会員集会「KPCフォーラム」（4回）
3. 機関誌『KPCNEWS』（隔月1日発行 年間6回）《収益目的事業2》
4. KPCホームページなど広報
5. 海外視察団フォローアップ研修会（随時）《法人会計》
6. 海外視察団受入れ（随時）《公益目的事業1》
7. KPC定期調査（11月～2016年1月）
8. KPC会員アンケート《法人会計》
9. 21世紀全国生産性フォーラム（11月4日 1日間 東京）
10. JPC情報化シンポジウム（未定 1日間）
11. 全国機関紙『生産性新聞』（毎月5・15・25日 3回発行）
12. 「生産性手帳」販売《収益目的事業2》
13. 大阪市立大学「生産性講座」（未定 14回）

《備考》14年度事業(未実施分も含む)で15年度実施しない事業

- ・経営品質トップセミナー
- ・リードタイム短縮セミナー
- ・モノづくり革新研究会
- ・ユニオン・イノベーションリーダー養成プログラム
- ・アジアグローバル人材教育調査団
- ・神戸大学「生産性講座」
- ・関西学院大学「生産性講座」

以 上